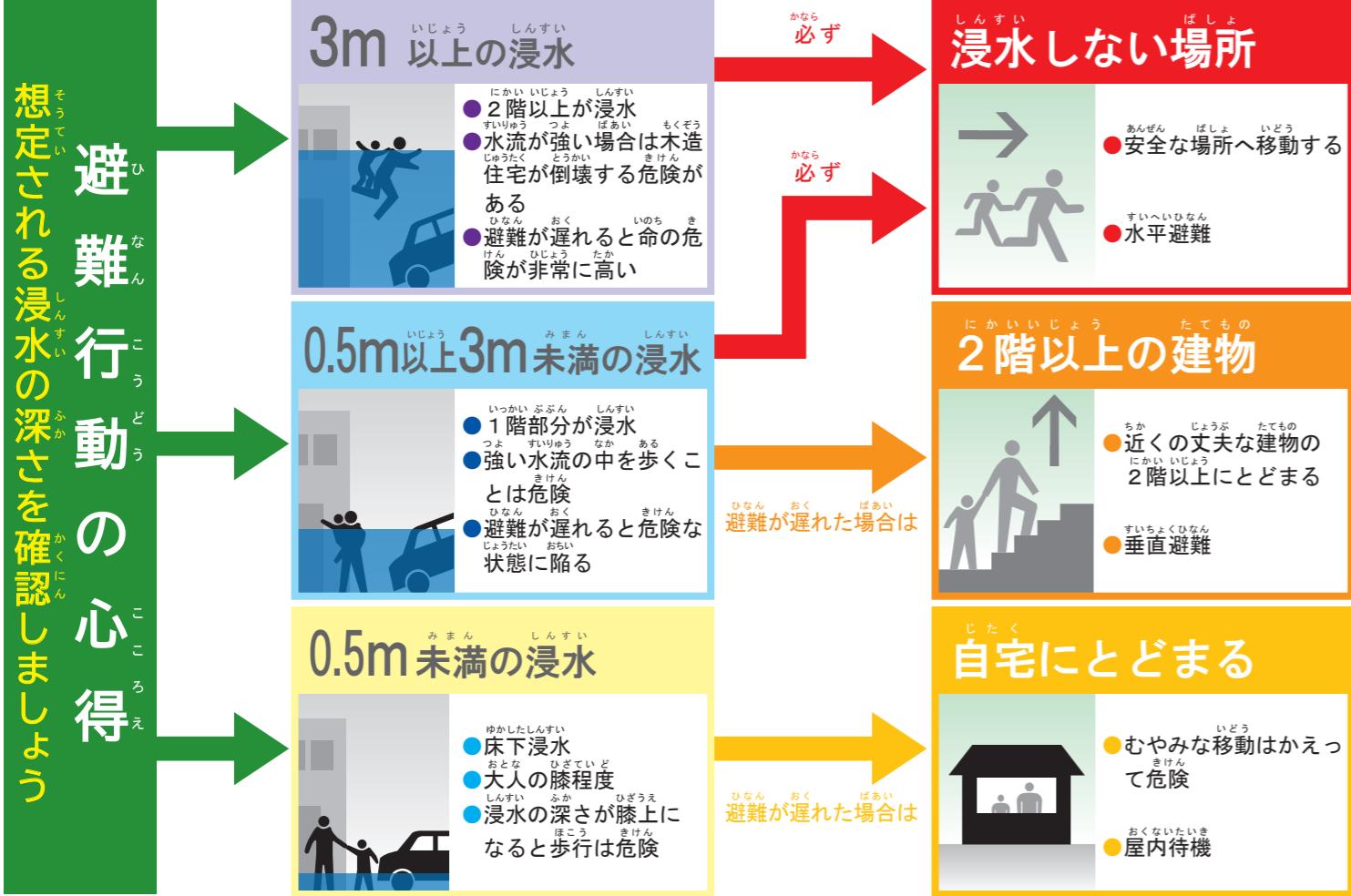


●避難行動の心得

おごおりし はつれい ひなんじょうほう きょうじょうじょうほう かせん すいい どしゃさいがいとう さいがい はっせい かのうせい たか ばあい
小都市から発令する避難情報は、気象状況や河川の水位、土砂災害等の災害が発生する可能性が高まった場合に、
危険な地域に対して発令します。正確な情報を収集し、できるだけ速やかに安全な場所へ避難してください。
また、日頃から避難経路を確認しておき、危険を感じたら早めに行動することを心がけましょう。
まずは、自分の住んでいる地域にどのような災害が発生するのかを確認しておきましょう。



●災害関連情報の収集

情報源	情報の種類	アドレス (二次元バーコード)
気象情報 国土交通省 気象庁	天気予報、気象警報・注意報など	https://www.jma.go.jp/jp/warn/4021600.html
気象情報 福岡管区気象台	天気予報、気象警報・注意報など	https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/
福岡県防災ホームページ	緊急災害情報、防災関連情報など	https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/index.php
福岡県配信 防災メール・まもるくん	防災気象情報、避難勧告など	mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp 空メールを送信し、返信メールより登録して下さい
小都市 公式ホームページ	防災情報（避難所、避難情報など）	https://www.city.ogori.fukuoka.jp/197/702

防災・災害に関する問い合わせ

おごおりし ほうさいあんぜんか 小都市防災安全課 【TEL】0942-72-2111(内線 242)

ため池に関する問い合わせ

おごおりし のうぎょうしんこうか 小都市農業振興課 【TEL】0942-72-2111(内線 114・115)



お ご お り し

小 郡 市 ため池ハザードマップ



おおいたい かみ つつみ
大板井(上)堤

ていこう: 2.0 m 貯水量: 8,800 m³

おおいたい しも つつみ
大板井(下)堤

ていこう: 3.0 m 貯水量: 47,000 m³

●ため池の役割

ため池は、雨が少なく、大きな河川から離れた地域などで、農業用水を確保するために、水を貯めておく人工的な池のことです。

農業用水としての役割
あめ すく ちいき ふる
雨が少ない地域では、古くから農業用水をため池に貯め、利用しています。

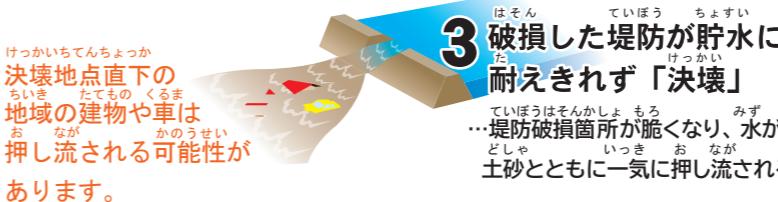
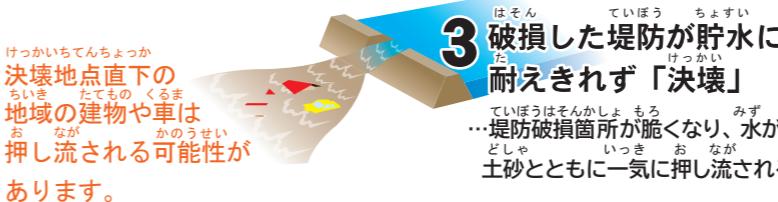
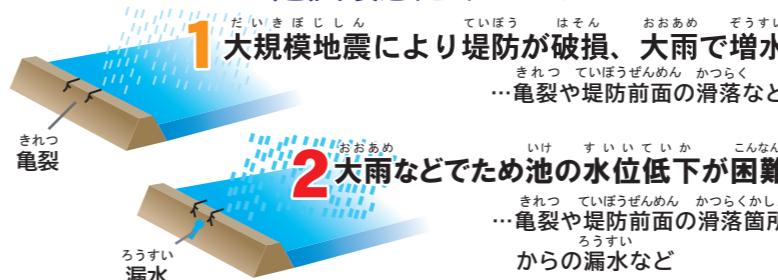


防災としての役割
おおあじ こうずいちょうせつ かいじ ぼうかようすい
大雨時の洪水調節や、火災時の防火用水としての役割があります。

水辺空間の形成
みず くわん けいせい
都市化の進行や開発によって緑や水辺空間が減少する中、水に親しむことのできる場所を提供しています。

●もしも、ため池が決壊したら？

～ため池決壊想定イメージ～

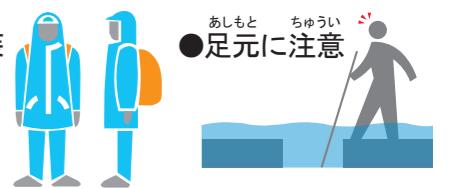


～早期避難のススメ～

ため池の決壊後の避難は大変危険です。

避難は可能な限り浸水被害の発生する前に行ってください。

- 動きやすい服装
- 荷物は最小限

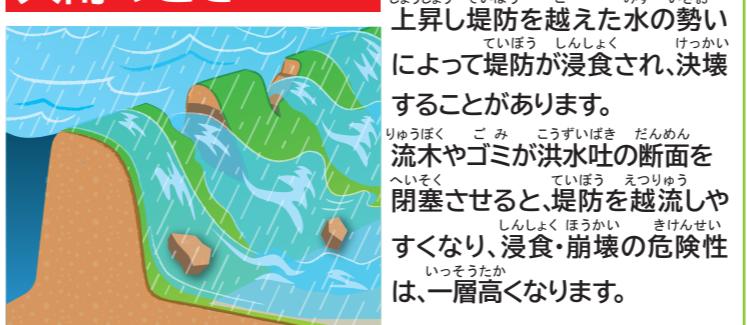


- 避難は徒歩
- 指示に従う



●こんなときは要注意！！

大雨のとき



地震のとき



小郡市

ため池ハザードマップ

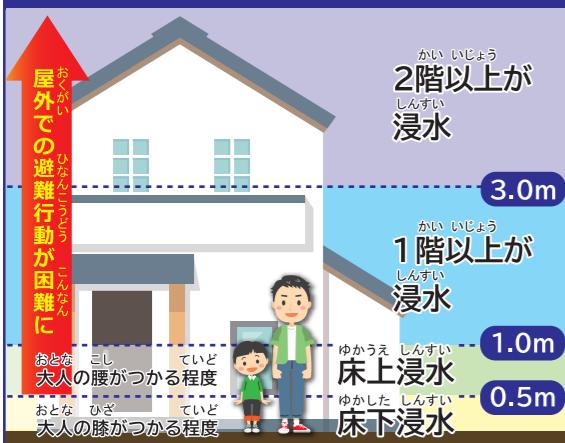
おおいたい かみ つつみ

大板井(上)堤

おおいたい しも つつみ

大板井(下)堤

浸水域の色分けと浸水深の目安



凡例

	指定避難所
	AED設置箇所
	消防団分団格納庫
	標高
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	周辺ため池の浸水範囲
	決壊からの到達時間

※河川の浸水範囲
河川の氾濫により被害が想定されている浸水範囲は
図示されていません。「小郡市ハザードマップ」を
ご参照ください。

0 50 100 200 300 400 500

1:8,000

作成/令和3年3月

